



## 認定調査 “ワンポイント・アドバイス”

（回覧）調査員の皆さんで共有しましょう！



確認印欄

### ★★「項目の選択基準」について ①★★

調査項目は「能力」「介助の方法」「有無」の3つの評価軸で項目を選択します。認定調査の基本的な考え方になりますので、再確認しましょう。

※今回は【能力】【介助の方法】です。次回【有無で評価する項目】について取り上げます。

【能力で評価する項目】…1群「立位保持」等、2群「嚥下」、3群、5群「意思決定」  
「できる」か「できない」か、可能な限り試行して評価します。

ただし、試行した結果と日頃の状況が異なる場合は、過去1週間の状況でより頻回な状況に基づき選択します。

#### 注意するポイント

・できる時とできない時がある場合、頻度を聞き取り、頻度で選択します。介助が発生する「できない時」で選択がされている場合がありますので、ご注意ください。

【介助の方法で評価する項目】…1群「洗身」等、2群、5群「薬の内服」等  
介助が「行われている」か「行われていない」かで評価します。

ただし、対象者にとって不適切であると判断する場合は、その理由を特記事項に記載した上で、適切な介助の方法を選択します。

また、介護の手間と頻度を特記事項に記載します。

#### 注意するポイント

・「見守り等」「一部介助」「全介助」といった選択肢は、介助の量を意味するものではなく、介助の方法を意味します。「一部介助ほど手間がかかっていない」といった理由で選択することが無いよう、ご注意ください。

### ～認定調査ご協力のお願い～

日頃から認定調査にご協力いただき、ありがとうございます。

皆様のご協力のおかげで、遅延が解消されつつありますが、高齢化率の上昇に伴い、今後も申請件数は多く見込まれています。

引き続き、認定調査へのご協力をお願いいたします。

認定調査を再開してくださる事業所や、新たに認定調査をしてくださるケアマネさんがおりましたら、下記までお問合せください。

#### 【介護認定の状況】（R6.9.6時点）

7月申請	538件のうち審査会の予定が決まっていない数	47件
8月申請	534件のうち審査会の予定が決まっていない数	387件

桐生市役所 健康長寿課 介護審査係（内線 394・395）